記 者 発 表 資 料

令和５年１１月　２日
雄物川水系水質汚濁対策連絡協議会
上流支局　事務局　湯沢河川国道事務所

～灯油等の取り扱いが増える時期を前に～

オイルフェンス組立設置演習を実施します！

雄物川水系水質汚濁対策連絡協議会上流支局（事務局：湯沢河川国道事務所）では、下記のとおり水質汚濁事故を想定したオイルフェンス組立設置演習を実施します。

この演習は、雄物川水系水質汚濁対策連絡協議会の事業の一環として、毎年、暖房などによる灯油の需要が増える時期に行っているものです。今年は、約５０人規模で実施する予定です。

記

１．日　　時　　令和５年１１月９日（木）１３時３０分～１５時００分

２．場　　所　　横手市雄物川町深井地内

（雄物川右岸　雄物川河川公園内（別紙参照））

３．参加予定者　　雄物川水系水質汚濁対策連絡協議会上流支局の構成機関
（大仙市、美郷町、横手市、東成瀬村、羽後町、湯沢市、秋田県、国土交通省、消防関係等）

４．演 習 内 容　　河川などへの油流出事故を想定した措置演習
（汚濁物質の拡散防止対策工、オイルフェンス設置ほか）

〔令和２年度の演習状況〕



〔令和２年度の演習状況〕



＜　発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、大仙市地方紙　＞

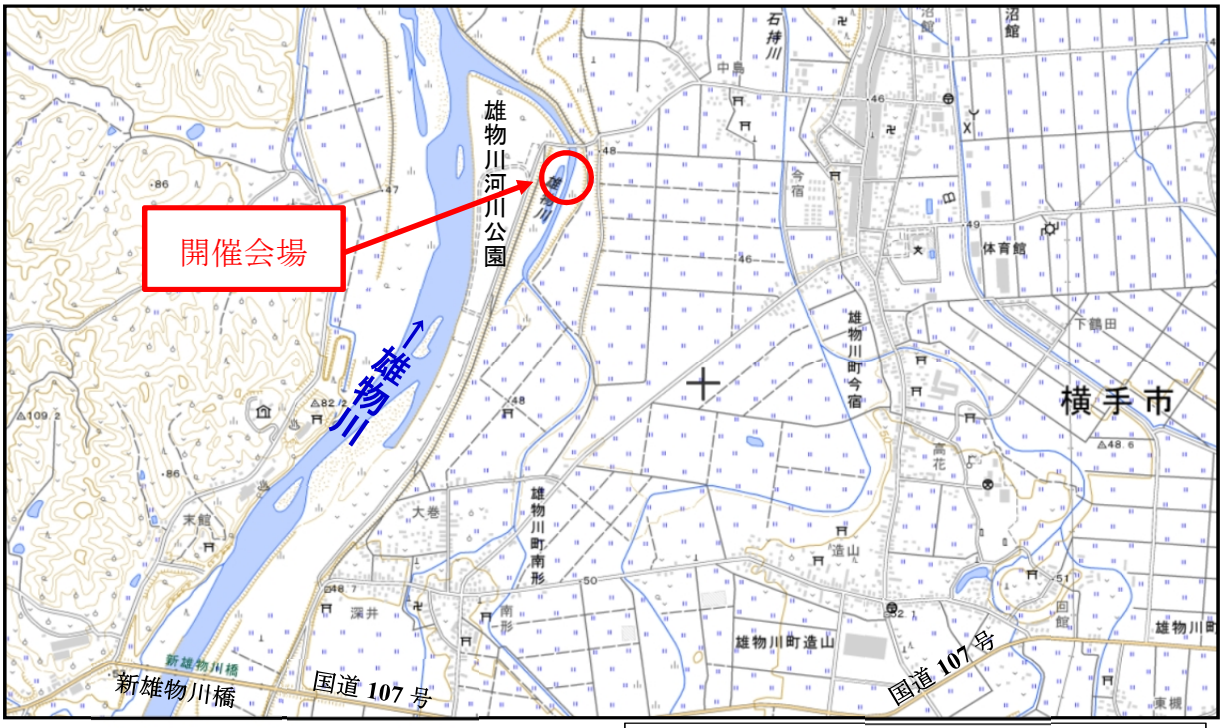
問い合わせ先

雄物川水系水質汚濁対策連絡協議会（上流支局）
事務局　：　国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所

副所長（河川）　阿部（あべ）　健一（けんいち）（内線２０４）
河川管理課長　栗田（くりた）　政芳（まさよし）（内線３３１）
ＴＥＬ　０１８３－７３－３１７４（代表）

【別紙】

会場位置図



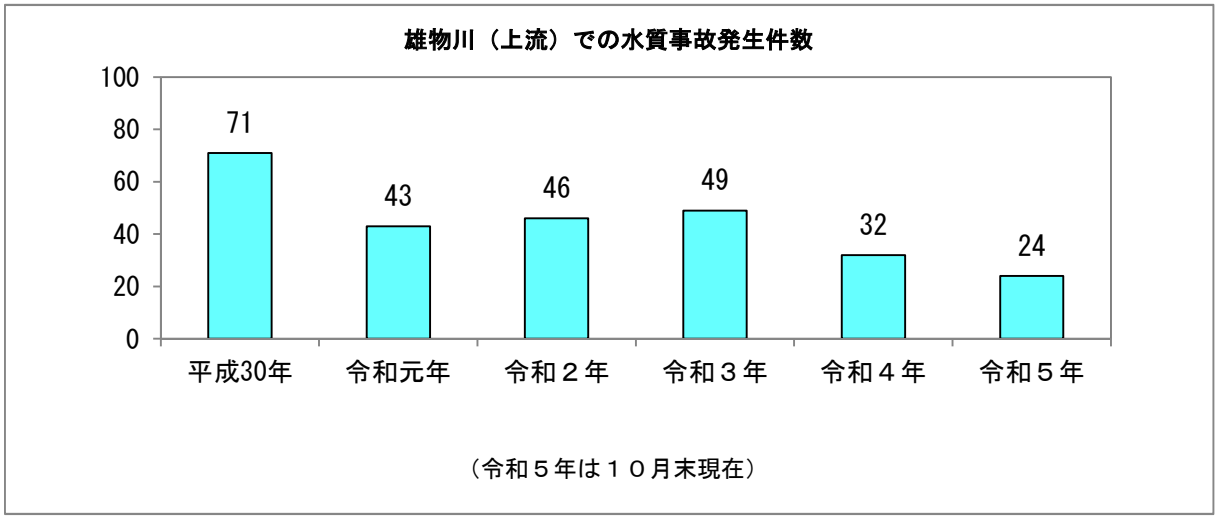
出典：地理院地図に位置等を追記して掲載

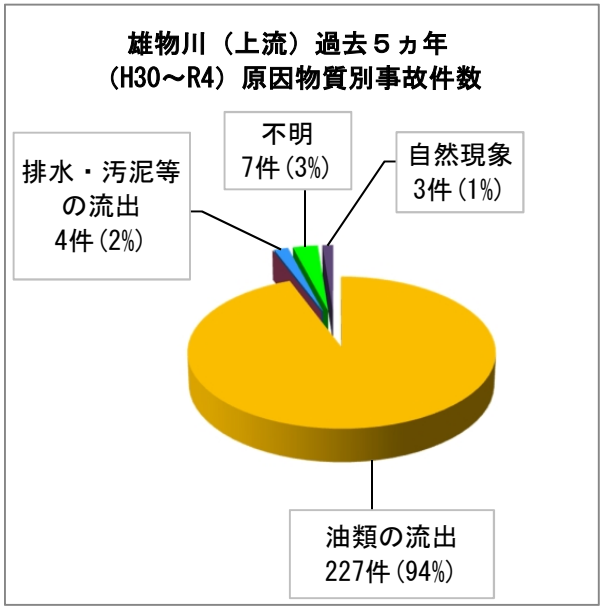
会場位置詳細図

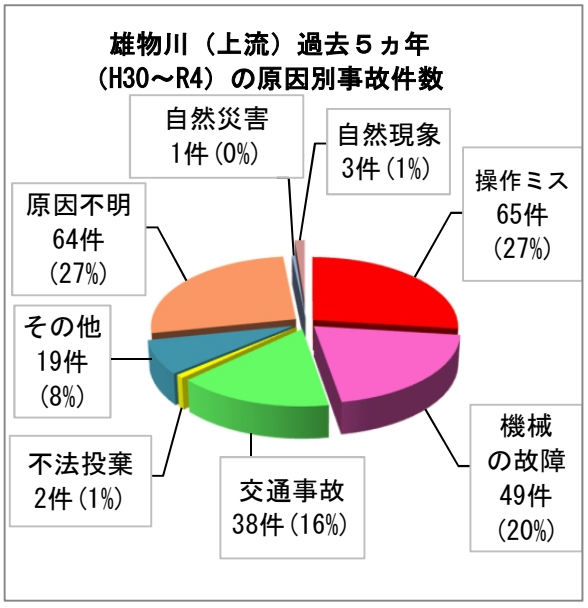


＜雄物川上流域における近年の水質事故通報状況＞

例年、水質事故の主な原因としては灯油などの流出が大半を占め、原因別では半数近くが機器の操作ミスや管理不備による故障などの人為的な単純ミスによるものとなっています。







▲　過去５ヵ年の原因物質別事故件数

・全体の９割以上が「油類の流出」が原因。灯油、軽油や車両関係のオイルなどが主原因となっており、過去５ヵ年にあった通報件数２４１件のうち、２２７件を占めています。

▲　過去５ヵ年の原因別事故件数

・事故の原因は、４回に１回は「操作ミス」。特に多いのがホームタンクからポリタンクへの小分け中の不注意。ちょっと目を離した隙に・・・というのが多い傾向にあります。